

ぬくもり

2026年7月13日(月)

8年学年主任責任編集発行

あした あした こ
“明日やろう”じゃ明日は来ない！

いよいよ1学期最終週となりました。学校も懇談で短縮となったり、各教科から夏休みの宿題が配られたり、いよいよ夏休みという感じですね。ただ、まだあと4日あります。この4日間をどのように過ごすのか、どのように1学期を締めくくるのかが、夏休みや2学期以降に大きく影響すると思います。最後まで気を引き締めて取り組んでください。

さて、先週末は職場体験学習の履歴書や希望調査の締め切りとなっていました。もう知っている通り、残念ながら学年の半数以上の人金曜日の終学活までに完成させて提出できていない状況でした。多目的室に残った人には伝えましたが、先生はすごく悔しく、残念に感じました。先生は、多くの人を小学6年生から見えています。その分、力があることを知っています。ただ、その力を使って、小手先で難を逃れている人が多いとも感じています。日々の教科の宿題もそうではありませんか？授業開始直前の休み時間に宿題をやっている人が多く見受けられます。本当にそれでいいの？確かに、みんなにも学校外の習い事や活動があるのは十分にわかっているつもりです。でも、嫌な言い方になりますが、それを「言い訳」にしますか？それを言い訳にすることで、本当に大切にしている習い事や活動は大丈夫なのですか？学校で活動しているのも、学校外で活動しているのも同じ一人の自分です。どんな状況、どんな場面でも、一人しかない自分がどんな物事にも真正面から向き合っ取り組むことで、学校での成長にも、学校外での成長にもつながるのではないかと思います。

今回の履歴書や希望調査がそうであったように、これから一朝一夕(わずかな時間)ではできないことがたくさんあります。夏休み中の企業・事業所への電話連絡や訪問を経ての体験先の獲得もそうですし、夏休みの宿題に、2学期に引き続

いているコア・プロの提案もそうです。計画的にやっておかなければ、どうにもなくなってしまう。無計画に“明日やろう”じゃ、本当にやらなければならないことを実行する明日は来ません。それならば、計画を立てて、実行し、今から笑える明日(未来)にしませんか？



すなお えん なかま かんが つづ しこう たいせつ がくねん
素直さ・縁(仲間)・考え続けること(思考)を大切にする ⇒ あったかい学年に!!